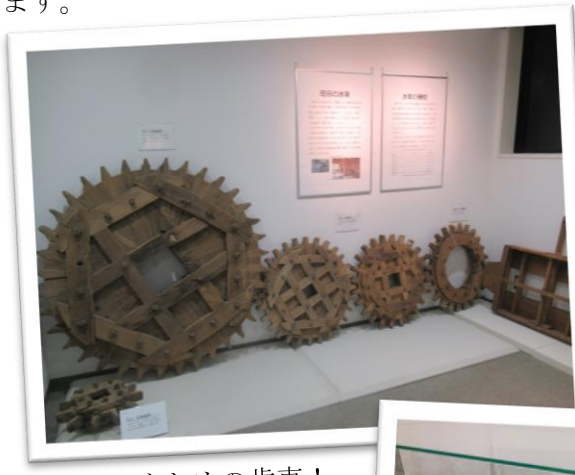


<三輪の森ビジターセンター 郷土資料展示室>

○どんな施設？

町田市は、昔の町田で使われていた衣食住の生活道具約4,000件を大切に保管しています。この中から三輪の森ビジターセンター内にある郷土資料展示室には、鶴川地区を中心とした地域で使われていた水車の歯車や、^{うす}精米・^{まんごくどお}製粉に使われていた臼や万石通し（米や麦などの選別に使います）など約30点を展示しています。

毎年1～2回展示資料の入れ替えを行い、昔の町田の衣食住様々なジャンルの展覧会を予定しています。



水車を回すための歯車！
すべて木材で出来ているよ。



成瀬にあったカヤの木の輪切り。
樹齢は約500年！



展示ケースには
季節に関する資料を
飾っているよ！

○どこにあるの？

❁ 所在地：町田市三輪町 740-1

❁ アクセス：小田急線鶴川駅から「フェリシアこども短期大学行き」バスで「妙福寺」下車、
徒歩約10分



鶴川駅から歩くと
45分くらいかなあ

○いつ見られるの？

🍃 開室日：火曜日～日曜日（月曜日と年末年始はお休みです）

🍃 開室時間：午前9時から午後4時まで

🍃 資料や見学についてのお問い合わせは、3月までは町田市立博物館（042-726-1531）、
4月からは自由民権資料館（042-734-4508）へご連絡ください。

Twitter も見てね！
@machida_museum

